

第 19 回社会福祉士・第 9 回精神保健福祉士共通科目

国家試験 問題（やまだ塾）

（2007 年 2 月 13 日ホームページ掲載）

【社会福祉原論】

問題 1 我が国の慈善事業、社会事業に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 明治初年に政府がキリスト教の布教を許すと、キリスト教の影響を受けた慈善事業が活発に行われた。岩永マキの浦上養育院、石井十次の岡山孤児院、原胤昭の免囚保護所など、先駆的な実践が行われた。
2. 明治20年代になると産業化が進み、労働者の貧困や都市下層社会の問題が発生した。こうした問題に対して、野口幽香らの二葉幼稚園、片山潜のキングスレー館、山室軍平をリーダーとする救世軍による事業が展開された。
3. 日露戦争後の社会不安の高まりに対して、内務省は感化救済事業講習会の開催を行う一方、中央慈善協会を設立させ、民間の慈善事業の育成と組織化を行った。
4. 大正時代後半になると、デモクラシーの思潮が高まり、東京帝国大学セツルメント、恩賜財団済生会の設立、石井亮一による知的障害児施設の設立などが行われ、社会連帯を基盤とする新たな社会運動や社会事業が展開された。
5. 日中戦争下の昭和13年に社会事業法が成立した。社会事業法により、民間の社会事業家が要望していた政府からの補助金が制度化されたが、その一方で政府の規制が強められるという側面もあった。

問題 2 社会福祉・社会事業の理論形成に貢献した人物に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 大河内一男は、社会政策が資本主義の基本問題である社会問題を対象とするのに対して、社会事業は「关系的・派生的な社会的問題」を対象とするという前提に立って理論を形成した。
2. 竹内愛二は、社会福祉の問題を社会構成体的に理解し、対象と政策主体と運動の三元的な力動関係において捉え、そこから「福祉労働」を規定した。
3. 岡村重夫は、個人がその基本的要求を充足するために利用する社会制度との関係を「社会関係」と呼び、その主体的側面に立つときに見えてくる生活上の困難を、社会福祉の固有の対象領域とした。
4. 孝橋正一は、社会事業を「経済秩序外的存在」である貧困者に対する施策と位置づけ、同時に社会政策の強化・補強策と規定した。

5. 真田是は、人間関係を基盤に駆使される専門的な援助技術の体系を、特に「専門社会事業」と呼び、社会事業概念の中軸に位置づけた。

問題 3 アメリカのソーシャルワークの歴史に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 第二次産業革命が起こり、豊富な石油資源を持ったアメリカの工業力がイギリスを追い抜いて世界一となった時期に、リッチモンド(Richmond, M.)は『社会診断』を刊行し、慈善組織協会(COS)における実践活動を理論化した。
2. 男女平等選挙が実現し、民主主義の基礎が拡大された時期に、ジャーメイン(Germain, C.)らは『ソーシャルワーク実践における生活モデル』を刊行し、ソーシャルワークに生態学的視点を導入した。
3. 世界恐慌に対するニューディール政策が展開された時期に、バートレット(Bartlett, H.)は『ソーシャルワーク実践の共通基盤』を刊行し、価値、知識、調整活動をソーシャルワークの共通基盤における構成要素と位置づけた。
4. 第二次世界大戦中、人種間の融和が進められた時期に、パールマン(Perlman, H.)は『ケースワーク:問題解決プロセス』を刊行し、ケースワークの核となる要素として4つのP(人、問題、場所、過程)を明らかにした。
5. 公民権法が成立し、「偉大な社会」計画のもとに差別と貧困の解消を目指す社会政策が推進された時期に、ホリス(Hollis, F.)は『ケースワーク:心理社会療法』を刊行し、「状況の中にある人間」をケースワークの中心概念に位置づけた。

問題 4 社会福祉のマンパワーに関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 平成4年に、いわゆる「福祉人材確保法」により、「社会福祉事業従事者」の確保に関する基本指針を定めなければならないこと、都道府県福祉人材センターや中央福祉人材センターを指定できることが法律上規定された。
- B. 平成5年に定められた社会福祉事業に従事する者の確保を図るための措置に関する基本的な指針では、国及び地方公共団体が講ずる支援措置の一つとして、社会福祉士及び介護福祉士の養成力の一層の強化を図ることが規定されている。
- C. 平成14年に策定された「重点施策実施5か年計画(新障害者プラン)」では、障害者施策分野でマンパワーに関する数値目標が初めて設定された。
- D. 平成15年に、「ゴールドプラン21」に替わる新しい高齢者福祉分野のプランとして「2015年の高齢者介護」が策定され、2015(平成27)年までに寮母・介護職員を20万人確保することを目標とした。

(注)「福祉人材確保法」とは、「社会福祉事業法及び社会福祉施設職員退職手当共済法の一部を改正する法律」のことである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	○	×	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	×

問題 5 行政機関の職種・業務に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 児童福祉法において、児童福祉司は、福祉事務所長の命を受けて、児童の保護その他児童の福祉に関する事項について相談に応じ、児童の福祉増進に努めなければならないとされている。
- B. 老人福祉法において、都道府県はその設置する福祉事務所に、いわゆる老人福祉指導主事を置かなければならないが、市町村はその設置する福祉事務所に、それを置くことができるとされている。
- C. 知的障害者福祉法において、都道府県は、その設置する知的障害者更生相談所に、知的障害者福祉司を置かなければならないが、市町村は、その設置する福祉事務所に、知的障害者福祉司を置くことができるとされている。
- D. 母子及び寡婦福祉法において、母子自立支援員は非常勤とされているが、政令で定める相当の知識経験を有する者については、常勤とすることができるとされている。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	○	×	×
4	×	×	○	○
5	×	×	○	×

問題 6 社会福祉法における社会福祉法人の解散と合併に関する次の記述のうち、正しいものを一つ

選びなさい。

1. 社会福祉法人は、学校法人や宗教法人など社会福祉法人以外の法人とも合併することができる。
2. 社会福祉法人が他の社会福祉法人と合併する場合、合併が効力を生じる時期は、合併によって消滅する社会福祉法人の解散を所轄庁が認可した日からである。
3. 合併によって設立した社会福祉法人は、合併によって消滅した社会福祉法人の一切の権利義務を承継する。
4. 社会福祉法上、所轄庁の解散命令は、社会福祉法人の解散事由として定められていないが、破産については、その事由の一つとして定められている。
5. 社会福祉法人が解散したとき、定款中に定めがあれば、解散した法人の残余財産は、社会福祉法人その他社会福祉事業を行う者以外の者にも帰属させることができる。

問題 7 自立等の支援に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 母子及び寡婦福祉法では、母子家庭の母及び寡婦に、自立に向けた努力を求めている。
- B. ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法では、ホームレスに自立に向けた努力義務を課す一方、国民も、ホームレスの自立の支援等に努めることとしている。
- C. 障害者基本法では、障害者に対して、自らの自立に関する努力義務を定めるとともに、障害者の家族や国民に対しても、障害者の自立の支援等に関する努力義務を定めている。
- D. 生活保護法では、被保護者に対して、自らの自立に関する努力義務を定めるとともに、国民に対しても、被保護者の自立の支援等に関する努力義務を定めている。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | ○ | × | × |
| 4 | × | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | × |

問題 8 社会福祉の財政に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 「厚生労働白書」(平成18年版)によれば, 国の社会保障関係費に占める社会福祉費の構成割合は, 平成17年度予算において約8%である。
- B. 「厚生労働白書」(平成18年版)によれば, 社会福祉法人等の社会福祉施設整備のための費用負担割合は, 原則, 国100分の70, 都道府県(指定都市, 中核市を含む)100分の15, 社会福祉法人等100分の15である。
- C. 「地方財政白書」(平成18年版)によれば, 平成16年度決算における地方公共団体の普通会計総額に占める民生費の構成割合は, 衛生費よりも小さい。
- D. いわゆる「三位一体の改革」により, 平成17年に生活保護の国庫負担率が引き下げられた。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 9 我が国の社会福祉政策をめぐる動向に関する次の記述のうち, 適切でないものを一つ選びなさい。

1. 昭和54年, 国家の経済計画である『新経済社会7か年計画』で, 今後の我が国の社会が進むべき基本的方向として, 日本型福祉社会の創造が求められているということが示された。
2. 昭和55年に発足した第二次臨時行政調査会の『行政改革に関する第3次答申—基本答申—』では, 人々を孤独や孤立, 排除や摩擦から援護し, 社会構成員として包み支え合うための社会福祉を模索する必要性が示された。
3. 平成6年, 高齢社会福祉ビジョン懇談会が提出した『21世紀福祉ビジョン—少子・高齢社会に向けて—』では, 年金, 医療, 福祉等の給付構造を5:3:2程度とすることを目指して, 年金, 医療, 福祉等のバランスのとれた社会保障へと転換していくことが必要であるということが示された。
4. 平成7年, 社会保障制度審議会による『安心して暮らせる21世紀の社会を目指して—社会保障体制の再構築に関する勧告—』で, 国民が自立と社会連帯の考えを強くもち, 不安に対応する基本的視点に立って, 社会保障制度を改革していかなければならないことが示された。
5. 平成10年, 中央社会福祉審議会がまとめた『社会福祉基礎構造改革について(中間まとめ)』では, これからの社会福祉の目的は, 個人が人としての尊厳をもって, 家庭や地域の中で, 障害の有無や年齢にかかわらず, その人らしい安心のある生活が送れるよう自立を支援することにあるということが示された。

問題 10 次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

A. 1970年代半ば以降、ベトナム戦争の終結やインドシナ三国(ベトナム・ラオス・カンボジア)の政変を契機として、大量のインドシナ難民が国外に避難した。我が国でも、インドシナ難民の定住を、一定の条件のもとで受け入れてきた。

B. 1990年代後半に、我が国は「難民条約」を批准し、インドシナ難民以外の難民を受け入れるための国内法の整備が行われた。2005年の難民認定申請者を見ると、その国籍で最も多いのはイラクである。

C. 「難民条約」の批准に伴い、国民年金法が改正され、被保険者の資格要件から日本国籍を有するという条件が撤廃された。同様に児童扶養手当法も改正され、手当の支給要件から日本国籍を有するという条件が撤廃された。

D. 生活保護法は、その目的において「生活に困窮するすべての国民」を対象としており、日本国籍を有しない者には適用されないと解されている。しかし、一定要件のもと、一般国民に準じた保護の適用を行うことができることとされている。

(注)「難民条約」とは、「難民の地位に関する条約」及び「難民の地位に関する議定書」のことである。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | × | ○ |

【社会保障論】

問題 11 社会保障の歴史に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. ドイツのビスマルク(Bismarck, O.)が創設した疾病保険制度(1883年)は、既にそのころにドイツの地域や民間企業に普及していた金庫制度を国営保険の仕組みとして活用した。
2. アメリカの社会保障法(1935年)は、大恐慌による国民の経済不安に対処する一環として、ニュー

ディール政策を推進していたルーズベルト(Roosevelt, F.)大統領の下で成立した。

3. ILO(国際労働機関)が発刊した「ILO社会保障への途」(1942年)では、新しい社会保障としてニュージーランドが1938年に創設した包括的な社会保障法の方式を推奨している。

4. イギリスのベヴァリッジ(Beveridge, W.)報告(1942年)では、社会保険の原則として応能拠出、報酬比例給付の原則が打ち立てられた。

5. 社会保障計画の構想は第二次世界大戦後、世界的に具現化し、フランスでは1945年にラロック(Laroque, P.)による社会保障プランが発表された。

問題 12 社会保障及び関連領域の国際的展開に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. ILO(国際労働機関)は、第一次世界大戦が終結した1919年に、ベルサイユ条約によって国際連盟とともに誕生した。

2. ILO(国際労働機関)は、1952年の総会において「社会保障の最低基準に関する条約(第102号条約)」を採択した。

3. 「女子差別撤廃条約」(1979年第34回国連総会採択)は、社会保障の分野における差別の撤廃についても規定しているが、我が国はこの条約を批准していない。

4. 我が国は、国際連合の「難民の地位に関する条約」及び「難民の地位に関する議定書」に加入し、1982年から同条約・議定書が我が国について発効したことによって、社会保障関係法令から国籍要件を撤廃するなどの法整備を行った。

5. 我が国は、国際的な人的交流の活発化により在外邦人や在日外国人が増えているため、二国間における公的年金制度に関する適用調整及び年金の受給権の取得を目的とした期間通算を内容とする社会保障協定を締結している。

(注)「女子差別撤廃条約」とは、「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」のことである。

問題 13 公的年金制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 国民年金の保険料は、世帯主がその世帯に属する被保険者の保険料を連帯して納付する義務がある。

2. 厚生年金の被保険者は、徴収時に厚生年金保険料に加え、別途、国民年金保険料を支払う必要がある。

3. 厚生年金の適用事務所の被用者であっても20歳未満の者と60歳以上の者については、厚生年

金保険に加入する必要はない。

4. 平成12年の厚生年金保険法改正により、60歳代前半の老齢厚生年金については、平成37年度までの間、出生年にかかわらず、支給開始年齢は同じである。
5. 平成19年4月より、離婚時に老齢基礎年金を夫婦間で分割できる。

問題 14 医療保険に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A. 健康保険の標準報酬月額等級区分は、第1級から第29級までの区分に分けられている。
- B. 健康保険組合が行う特定健康保険組合の特例退職被保険者は、国民健康保険の退職者医療制度の適用から除外される。
- C. 自営業であっても同種同業のものが連合して国民健康保険組合を作ることが法律上認められ、また、給付費に公費負担が入っている。
- D. 健康保険の保険給付には法定給付と附加給付があるが、附加給付が認められているのは政府管掌健康保険である。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 15 雇用保険に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 雇用保険の求職者給付の受給期間は原則として離職の日の翌日から起算した1年6か月に限り、所定給付日数分を限度として支給される。
2. 求職者が公共職業訓練等を受講する場合には、その訓練が終了する日までその者の所定給付日数を超えて基本手当を支給するが、これを広域延長給付という。
3. 雇用保険で受給できる1日当たりの金額を基本手当日額というが、これは就業期間によってのみ、その額が定められている。
4. 雇用保険の育児休業給付は少なくとも、期間中の各1か月ごとに、休業開始前の1か月当たりの賃金の80%以上の賃金が支払われていないことが条件になる。
5. 雇用保険の介護休業給付は、要介護状態にある一定の範囲の家族を介護するために休業した被保険者に対して最長1年間、休業前の賃金の40%相当分を支給するものである。

問題 16 児童手当制度に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 支給対象は、義務教育修了までの児童を養育している者であって、所得が一定額未満の者である。
2. 公務員を除く受給資格者は、児童手当の支給を受けようとするときは、その受給資格及び児童手当の額について、住所地の市町村長の認定を受けなければならない。
3. 3歳に満たない児童しかいない場合の支給月額額は、第1子の場合5,000円、第2子の場合5,000円、第3子以降1人につき10,000円である。
4. 被用者等でない者に対する児童手当の支給に要する費用は、その3分の1に相当する額を国庫、都道府県及び市町村がそれぞれ負担する。
5. 国家公務員に対する手当の支給に要する費用については、国がその全額を負担する。

問題 17 介護保険制度に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 市町村は、国の基本指針に即して、3年を1期とする市町村介護保険事業計画を定める。
2. 介護保険施設等に入所し、住所を施設所在地の市町村に変更した場合は、引き続き住所変更前の住所地の市町村が行う介護保険の被保険者とする住所地特例がある。
3. 小規模多機能型居宅介護や認知症対応型共同生活介護は、地域密着型サービスの一つである。
4. 国は、介護保険の財政の調整を行うため、都道府県に対して調整交付金を交付する。
5. 政府は、介護保険制度の被保険者及び保険給付を受けられる者の範囲について、社会保障に関する制度全般についての一体的な見直しと併せて検討を行い、その結果に基づいて、平成21年度を目途として所要の措置を講ずるものとされている。

問題 18 行政機関等と所掌事務の関係に関する次の語句の組み合わせのうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 総務省……………私立学校教職員共済事業
2. 社会保険事務所……………政府管掌健康保険事業
3. 労働基準監督署……………労働者災害補償保険事業
4. 社会保障審議会……………社会保障・人口問題
5. 中央社会保険医療協議会……………診療報酬

問題 19 社会保険の財源構成に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 厚生年金保険の財源構成は、保険料約5割、公費約5割である。
- B. 政府管掌健康保険の財源構成は、保険料約5割、公費約5割である。
- C. 介護保険の財源構成は、保険料約5割、公費約5割である。
- D. 平成20年4月から始まる75歳以上を対象にした新たな高齢者医療制度の財源構成は、保険料約5割、公費約5割になると見込まれる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | × |
| 3 | × | ○ | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 19 社会保険の財源構成に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 厚生年金保険の財源構成は、保険料約5割、公費約5割である。
- B. 政府管掌健康保険の財源構成は、保険料約5割、公費約5割である。
- C. 介護保険の財源構成は、保険料約5割、公費約5割である。
- D. 平成20年4月から始まる75歳以上を対象にした新たな高齢者医療制度の財源構成は、保険料約5割、公費約5割になると見込まれる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | × |
| 3 | × | ○ | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 20 社会保障制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 厚生労働省の「社会保障の給付と負担の将来見通し－平成18年5月推計－」によると、2015（平成27）年の社会保障給付費の総額は年間200兆円を超えると見込まれる。
2. 平成15年度の社会保障給付費の財源構成は、保険料収入よりも公費の方が大きい。
3. 私的保険の原理の一つである「給付・反対給付均等の原則」は、社会保険においても必ず成立する。
4. 社会扶助方式の長所は、社会保険方式より給付の権利性が強く、その受給にスティグマが伴わない点である。
5. 厚生労働省による「平成14年所得再分配調査報告書」によると、社会保障制度はジニ係数で測定される所得格差の縮小に寄与している。

【公的扶助論】

問題 21 公的扶助制度の特徴に関する次の記述の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして、適切なものを一つ選びなさい。

一般的に、公的扶助制度はセーフティネットとしての機能を持ち、最低限度の生活水準以下の状態に対して（ A ）にはたらく。また、我が国の生活保護法では、労働能力の有無や困窮の原因にかかわらず保護の対象とする（ B ）を採用しながら、（ C ）によってその要件を確認している。

（組み合わせ）

- | | A | B | C |
|---|-------|----------|----------------|
| 1 | 防貧的…… | 一般扶助主義…… | 資力調査(ミーンズ・テスト) |
| 2 | 防貧的…… | 制限扶助主義…… | 所得調査(インカム・テスト) |
| 3 | 救貧的…… | 制限扶助主義…… | 資力調査(ミーンズ・テスト) |
| 4 | 救貧的…… | 一般扶助主義…… | 所得調査(インカム・テスト) |
| 5 | 救貧的…… | 一般扶助主義…… | 資力調査(ミーンズ・テスト) |

問題 22 我が国の公的扶助制度の沿革に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 恤救規則(明治7年)では、誰にも頼ることのできない「無告の窮民」を対象とし、被救済者の範囲、

救済の範囲、救済の程度及び方法等は極めて限定されたものであった。

B. 救護法(昭和4年)では、生活に困窮していても、性行著しく不良又は著しく怠惰な場合は救護しないことができるとされた。

C. 生活困窮者緊急生活援護要綱(昭和20年)では、生活援護の対象者を一般国内生活困窮者及び著しく生活に困窮する失業者・戦災者・海外引揚者・在外者留守家族・傷痍軍人及びその家族並びに軍人の遺族とした。

D. 旧生活保護法(昭和21年)では、民生委員を市町村長の協力機関として保護の実施に当たさせた。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | ○ | ○ |
| 5 | × | × | × | ○ |

問題 23 生活保護法における保護の原則に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

A. 保護は、原則として要保護者、その扶養義務者又はその他の同居の親族の申請に基づいて開始するものとする。

B. 保護は、厚生労働大臣の定める基準により測定した要保護者の需要を基とし、そのうち、その者の金銭又は物品で満たすことのできない不足分を補う程度において行うものとする。

C. 保護は、要保護者の年齢別、性別、健康状態等、その個人又は世帯の実際の必要の相違を考慮して、有効かつ適切に行うものとする。

D. 保護は、原則として個人を単位として、その要否及び程度を定めるものとする。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | × |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 24 生活保護制度における扶助の種類と範囲に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 教育扶助は、義務教育に伴って必要な教科書その他の学用品及び通学用品について行うものであり、学校給食については該当しない。
2. 医療扶助は、診察、薬剤、医学的処置、手術及び治療並びに施術、看護等について行うものであり、治療材料については該当しない。
3. 要介護者に対する介護扶助は、居宅介護支援計画に基づく居宅介護、福祉用具、住宅改修、施設介護、移送について行うものであり、介護保険料については該当しない。
4. 生業扶助は、生業に必要な資金や技能の修得、就労のために必要なものについて行うものであり、高等学校等就学費については該当しない。
5. 葬祭扶助は、死体の運搬、火葬、納骨その他葬祭のために必要なものについて行うものであり、埋葬については該当しない。

問題 25 保護施設に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 保護施設の種類は、救護施設、更生施設、医療保護施設、授産施設、宿所提供施設である。
2. 保護施設を設置できるのは、都道府県、市町村及び地方独立行政法人のほか、社会福祉法人及び日本赤十字社だけである。
3. 保護施設を設置した都道府県、市町村及び地方独立行政法人は、現に入所中の被保護者の保護に支障のない限り、その保護施設を廃止し、又はその事業を縮小し、若しくは休止することができる。
4. 保護施設の長は、必要と認めるときは、その施設を利用する被保護者について、保護の変更、停止、又は廃止の措置を行うことができる。
5. 保護施設は、保護の実施機関から保護のための委託を受けたときは、正当の理由なくして、これを拒んではならない。

問題 26 生活保護制度における不服申立てに関する次の記述の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして、適切なものを一つ選びなさい。

市の福祉事務所長が行った保護開始申請却下、保護停止・廃止などの処分不服がある者は、(A)に対して「審査請求」を行なうことができる。(A)は、処分が違法又は不当であったかどうかを審査し、裁決を行う。この裁決に不服がある者は(B)に対して「再審査請求」を行うことができる。

なお、審査請求が棄却され、その決定に不服がある者は、(C)に基づき訴訟を提起することができる。

(組み合わせ)

- | A | B | C |
|---------------------------|---|---|
| 1 市町村長……都道府県知事……行政不服審査法 | | |
| 2 都道府県知事……厚生労働大臣……行政不服審査法 | | |
| 3 都道府県知事……厚生労働大臣……行政事件訴訟法 | | |
| 4 市町村長……都道府県知事……行政事件訴訟法 | | |
| 5 市町村長……厚生労働大臣……行政事件訴訟法 | | |

問題 27 「生活保護制度の在り方に関する専門委員会報告書」(平成16年12月)の内容に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 生活保護制度の在り方を、生活困窮者の自立・就労を支援する観点から見直すこととして、被保護世帯が安定した生活を再建し、地域社会への参加や労働市場への「再挑戦」を可能とするための「バネ」としての働きを持たせることが特に重要であると指摘している。
2. 自立支援とは、「就労自立支援」のみならず「日常生活自立支援」や「社会生活自立支援」をも含むものであると指摘している。
3. 地方自治体が、被保護世帯の現状や地域の社会資源を踏まえ、自主性・独自性を生かして自立・就労支援のために活用すべき「自立支援プログラム」を策定し、これに基づいた支援を実施することとすべきであると指摘している。
4. 地方分権化の流れを背景に、生活保護における国と地方の役割の見直しを図るため、保護費に対する国と地方の負担割合を変更すべきであると指摘している。
5. 生活保護の適用前及び保護脱却後の低所得者への対応については、住宅等に関する低所得者対策や、多様な生活課題に対応する福祉サービスの一層の充実を図るとともに、これらの施策との密接な連携を図っていくことが求められると指摘している。

問題 28 生活保護の平成10年から平成16年までの動向に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 扶助別被保護世帯数では、「生活扶助」が最も多い。
2. 世帯類型別被保護世帯数では、「傷病者世帯」と「障害者世帯」を合わせたものが最も多い。
3. 世帯人員別被保護世帯数では、「二人世帯」が最も多い。

4. 保護の受給期間別被保護世帯数では、「10年以上」が最も多い。
5. 保護の廃止理由別被保護世帯数では、「傷病の治ゆ」が最も多い。

(注)ただし、選択肢1及び2については、平成10年度から平成16年度までの動向に関する記述である。

問題 29 生活保護制度における訪問調査等に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 保護の開始又は変更の申請等のあった場合は、申請書等を受理した日から2週間以内に訪問し、実地に調査することとされている。
2. 少なくとも1年に2回以上家庭訪問することとされている。
3. 入院患者については、少なくとも1年に1回以上、本人及び担当主治医等に面接して、その病状等を確認することとされている。
4. 保護の決定実施上必要があるときは、社会保険事務所、公共職業安定所、事業主、保健所、指定医療機関、指定介護機関等の関係機関について、必要事項を調査することとされている。
5. 被保護者の収入状況を客観的に把握するため、年1回、税務担当官署の協力を得て被保護者に対する課税の状況を調査することとされている。

問題 30 貧困研究等に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. ウェブ(Webb, S.)は、『人口論』(初版)で人口は幾何級数的に増加するが、食料は算術級数的にしか増加せず、救貧法は貧民を増加させるだけであるとして批判した。
2. ラウンTREE(Rowntree, B.)は、ロンドンにおいて貧困調査を行い、人口の約3割が貧困線以下の生活にあり、また貧困の原因は、不規則労働、低賃金という雇用の問題が大きいとした。
3. ブース(Booth, C.)は、ヨーク市において貧困調査を行い、労働者の生活は「困窮」と「比較的余裕のある生活」という経済的浮き沈みがあるということを明らかにした。
4. マルサス(Malthus, T.)は、1909年に出された「救貧法及び失業救済に関する勅命委員会」報告書(少数派報告)において、慈善組織協会の系統に属する人たちの考え方を批判し、救貧法の解体を主張した。
5. エイベルースミス(Abel-Smith, B.)とタウンゼント(Townsend, P.)は、『貧困層と極貧層』において、1953/1954年から1960年にかけて貧困者が増大しており、そのうち、34.6%が世帯主が常用労働者の世帯に属することを明らかにした。

【地域福祉論】

問題 31 問題 31

岡村重夫の一般的コミュニティ、福祉コミュニティに関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 福祉コミュニティづくりを進める組織化活動は、一般的地域組織化活動である。
2. 福祉コミュニティは、福祉サービスの対象者、共鳴者、代弁者、福祉機関・団体等によって構成される。
3. 福祉コミュニティの機能の一つとして福祉サービスの新設と運営がある。
4. 一般的コミュニティの構成員は、普遍主義的権利意識と地域主体的態度を備えている。
5. 福祉コミュニティは、一般的コミュニティの下位コミュニティである。

問題 32 地域福祉にかかわる用語についての次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. まちづくりなどの課題を住民参加による共同作業によって進めていくときの手法として「ワークショップ」を用いることがある。
- B. 大企業が主体となり、地域の課題をビジネス的手法で解決することを「コミュニティ・ビジネス」という。
- C. 障害者などをはじめ、すべて人の行動や社会参加を阻む様々な障壁を取り除くことは、「ユニバーサル・デザイン」の固有機能である。
- D. 住民が生活問題状況を自覚し、自分たちの生活をコントロールしたり、改善したりする能力の形成を目指すことは、「エンパワメント」の考え方に含まれる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | × | ○ |

問題 33 社会福祉法における「地域福祉の推進」等に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切

でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 平成12年の社会福祉法への改正によって、法の目的規定に「地域福祉の推進」という表現が新たに盛り込まれた。
- B. 「地域福祉の推進」に努めなければならない主体として、「福祉サービスを必要とする当事者」、「社会福祉を目的とする事業を経営する者」及び「社会福祉に関する活動を行う者」の三者を定めている。
- C. 平成12年の社会福祉法への改正によって、共同募金の定義のなかに「地域福祉の推進」という表現が新たに盛り込まれた。
- D. 市町村地域福祉計画における「地域福祉の推進」に関する事項として、社会福祉を目的とする事業に従事する者の確保又は資質の向上に関する事項が規定されている。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 34 地方自治、住民参加等に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 「地方分権一括法」(平成12年施行)により、機関委任事務制度の下での包括的指揮監督権が廃止された。
- B. 団体自治とは、住民の意思と責任に基づいてその地方の政治、行政が行われることである。
- C. いわゆる「福祉のまちづくり条例」などの条例は、普通地方公共団体の議会の議決により定め、当該団体の長は、制定された条例の送付を受けた日から原則として30日以内に公布しなければならない。
- D. 市町村は、市町村地域福祉計画を策定するときは、あらかじめ、住民、社会福祉を目的とする事業を経営する者その他社会福祉に関する活動を行う者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるとともに、その内容を公表するものとされている。

(注)「地方分権一括法」とは、「地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律」のことである。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | × | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × | × | ○ |
| 3 | ○ | × | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | × | ○ |

問題 35 福祉教育の推進方法に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 小学校又は中学校の教諭の普通免許状の授与を受けようとする者に、障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験を行わせる措置として、いわゆる「介護等の体験」が導入されている。
- B. 昭和52年、文部省は、国庫補助事業として、児童の健全育成を意図した福祉教育実践を目指して「学童・生徒のボランティア活動補助事業」を開始した。
- C. 平成元年度改訂の中学校学習指導要領のクラブ活動の項に「奉仕的な活動」という用語が加えられた。
- D. 平成5年に策定された「福祉活動参加基本指針」では、幼少期から高齢期に至るまで生涯を通じた福祉教育・学習の機会を提供していく必要があるとしている。

(注)「福祉活動参加基本指針」とは、「国民の社会福祉に関する活動への参加の促進を図るための措置に関する基本的な指針」のことである。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | × | ○ |

問題 36 地域福祉計画に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 全国社会福祉協議会が刊行した『地域福祉計画 理論と方法』(昭和59年)では, 地域福祉計画を, 社会福祉協議会ではなく地方公共団体による福祉行政計画とした。
- B. 東京都が策定した「地域福祉推進計画」(平成3年)では, 区市町村と区市町村社会福祉協議会が合同で策定する計画を「地域福祉活動計画」とした。
- C. 社会保障審議会福祉部会による「地域福祉計画策定の指針」(平成14年)では, 「市町村地域福祉計画」と市町村社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」とが相互に連携を図ることは当然であるとしている。
- D. 介護保険法による市町村介護保険事業計画は, 社会福祉法に規定する市町村地域福祉計画その他の法律の規定による計画であって要介護者等の保健, 医療又は福祉に関する事項を定めるものと調和が保たれたものでなければならない。

(注)「地域福祉計画策定の指針」とは, 「市町村地域福祉計画及び都道府県地域福祉支援計画策定指針の在り方について(一人ひとりの地域住民への訴え)」のことである。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題37 次の記述のうち, 社会福祉法において市町村社会福祉協議会が行う事業として規定されているものとして, 正しいものに○, 誤っているものに×をつけた場合, その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施。
- B. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助。
- C. 社会福祉を目的とする事業に従事する者の養成及び研修。
- D. 社会福祉を目的とする事業の経営に関する指導及び助言。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |

- 3 ○ × ○ ×
 4 × ○ × ○
 5 × × ○ ○

問題 38 社会福祉法人や社会福祉施設に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 社会保障審議会福祉部会意見書(平成16年12月)では、社会福祉施設等の機能の地域開放、地域での支援ネットワークの構築などが、社会福祉法人の公益的取組の方向性として考えられるとしている。
- B. 社会福祉法において、市町村社会福祉協議会には、その区域における社会福祉を目的とする事業を経営する者の3分の2以上が参加するものと規定されている。
- C. 社会福祉事業の経営者は、福祉サービスを利用するための契約(一部の社会福祉事業を除く。)が成立したときは、その利用者に対し、遅滞なく、提供する福祉サービスの内容や、利用者が支払うべき額に関する事項等を記載した書面を交付しなければならない。
- D. 低所得で生計が困難である者について、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が、その社会的な役割に鑑み、利用者負担を軽減することにより、介護保険サービスの利用促進を図ることを目的とする低所得者への負担軽減制度がある。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 38 社会福祉法人や社会福祉施設に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 社会保障審議会福祉部会意見書(平成16年12月)では、社会福祉施設等の機能の地域開放、地域での支援ネットワークの構築などが、社会福祉法人の公益的取組の方向性として考えられるとしている。
- B. 社会福祉法において、市町村社会福祉協議会には、その区域における社会福祉を目的とする事業

を経営する者の3分の2以上が参加するものと規定されている。

C. 社会福祉事業の経営者は、福祉サービスを利用するための契約(一部の社会福祉事業を除く。)が成立したときは、その利用者に対し、遅滞なく、提供する福祉サービスの内容や、利用者が支払うべき額に関する事項等を記載した書面を交付しなければならない。

D. 低所得で生計が困難である者について、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が、その社会的な役割に鑑み、利用者負担を軽減することにより、介護保険サービスの利用促進を図ることを目的とする低所得者への負担軽減制度がある。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 39 民生委員に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを一つ選びなさい。

A. 民生委員は、福祉行政の補助機関としての性格と民間ボランティアとしての性格の二面的性格を持っている。

B. 民生委員協議会は、民生委員の職務に関して必要と認める意見を関係各庁に具申することができる。

C. 民生委員は、その職務に関して、市町村長の指揮監督を受ける。

D. 民生委員は、職務の一つとして、社会福祉を目的とする事業を営業者又は社会福祉に関する活動を行う者と密接に連携し、その事業又は活動を支援することが求められている。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A D
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 40 地域福祉にかかわる圏域等に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×

をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 「地域自治区」とは、市町村長の権限に関する事務を分掌させ、地域の住民の意見を反映させつつこれを処理させるため、条例で定めた区域のことである。
- B. 「福祉区」とは、身近な地域に地域密着型サービスを整備するために、介護保険法に定められた区域のことである。
- C. 「老人保健福祉圏域」とは、市町村介護保険事業計画において、介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込みを定める単位となる圏域として取り扱うものとされている。
- D. 「日常生活圏域」とは、「地域福祉計画策定の指針」において、市町村地域福祉計画における地域住民参加の体制づくりの圏域として提案されている。

(注)「地域福祉計画策定の指針」とは、「市町村地域福祉計画及び都道府県地域福祉支援計画策定指針の在り方について(一人ひとりの地域住民への訴え)」のことである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	×
4	×	○	○	○
5	×	×	○	○

【心理学】

問題 41 人間の知覚に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- 10m先にいる人がだんだん近づいてきても、知覚上の大きさはそれほど変化しない。これは大きさの恒常性と呼ばれる現象である。
- 上映中の映画館に入ると最初は暗くて何も見えないが、徐々に明るく感じて座席等が見えるようになる。これは視覚の明順応と呼ばれる現象である。
- 月が地平線にあるときと上空にあるときでは大きさが異なって見える。月の物理的な大きさと知覚に大きなズレが生じており、これは錯視の一種と考えられる。
- 3つの同じ大きさの丸を書くと、空間的により近くに存在するものを1組のまとまりとして知覚する傾向がある。これは近接の要因による群化の現象である。
- 非常にうるさい雑踏のなかでも、友人と会話を続けることができる。これは選択的注意の働きによる。

るものであり、カクテルパーティ現象と呼ばれる。

問題 42 次の文章の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして、適切なものを一つ選びなさい。

人間の記憶には性質の異なるいくつかの機能があることが知られている。例えば、電話帳から電話番号を覚えて電話をかけるような場合には(A)が用いられる。その容量には制限があり、記録した情報を保持しておくためには(B)が必要であることが知られている。最近はその概念が拡張され、(C)のモデルが提案されている。

(組み合わせ)

- | A | B | C |
|-----------------|------------|---|
| 1 短期記憶……リハーサル…… | 作動記憶(作業記憶) | |
| 2 感覚記憶……アイコン…… | 作動記憶(作業記憶) | |
| 3 短期記憶……リハーサル…… | 手続き記憶 | |
| 4 短期記憶……アイコン…… | 手続き記憶 | |
| 5 感覚記憶……リハーサル…… | 作動記憶(作業記憶) | |

問題 43 愛着に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. ボウルビィ(Bowlby, J.)は、愛着理論を構築することに努力した人であり、内的ワーキングモデルの確立に寄与した。
- B. 愛着障害は、反応性愛着障害として「抑制型」と「脱抑制型」に分けられる場合や、「反応性」と「脱抑制性」に分けられる場合などがある。
- C. 愛着の測定に用いられるストレンジ・シチュエーション法によって、様々な愛着の型が見いだされた。しかし、この方法からは、虐待を受けたなどの劣悪な環境と関係している愛着の型を見いだすことはできない。
- D. 安定した愛着を示す子どもは、恐れや不安を感じたときには、親が近くに来て、自分を助けてくれると信じている。このような「安全基地」としての存在は、自分や他者、周りの世界への信頼を築く上で、とても重要な役割を果たす。

(組み合わせ)

A B C D

- 1 ○ ○ × ○
 2 ○ × ○ ○
 3 ○ × × ×
 4 × ○ × ○
 5 × × ○ ×

問題 44 バーンアウト(燃え尽き症候群)に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. マスラック(Maslach, C.)のバーンアウト尺度(MBI)によれば、バーンアウトは、情緒的消耗感、個人的達成感の低下、脱人格化に特徴づけられるが、さらに検証が続いている。
2. 燃え尽き症候群という意味での「バーンアウト」の概念を最初に提唱したのは、フロイデンバーガー(Freudenberger, H.)であり、1970年代に入ってからのものである。
3. 「仕事上の悩みを相談する」、「職場での不満を話す」などの、上司や同僚への自己開示は、職場での自分の評価や立場を悪くすることもあり、バーンアウト対策のソーシャルサポートとしては、効果がない。
4. 職場の人間関係や利用者との関係のなかで、傷ついたり、疲れてしまったりすることがバーンアウトの原因になることもある。
5. 職場の管理者は、職員のメンタルヘルスに気を配り、職場配置や勤務体制、職場内外での職員研修などを通して職員のバーンアウト対策を心掛けることで、職員がバーンアウトへと至るリスクを少なくすることができる。

問題 45 社会的な認知や行動に関する用語とその現象に関する次の記述の組み合わせのうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. ハロー効果………集団的な共同作業を行うときに、集団の人数が多いと一人一人の作業への努力が低下する。
2. 社会的手抜き………タバコを吸っている人が「タバコは体に有害ではない」、「タバコは体によい」といったタバコを正当化する情報を得ようとする。
3. 社会的ジレンマ………一人一人が楽をしようとしてゴミの分別をしないことによって、ゴミの処理過程で有害物質が発生して環境汚染が生まれ、社会全体の不利益が発生する。
4. 社会的アイデンティティ………成績がよい子どもに対して、本来成績とは無関係な性格面や行動面についても肯定的に評価してしまう。
5. 認知的不協和………海外旅行に行き和食や風呂が恋しくなることで日本人であることを改めて実感する。

問題 46 心理検査に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. 失認検査は、脳損傷による人格の偏りを測定しようとするもので、神経心理学的検査の一つである。
2. 知能検査は生まれながらの知能を数値化しようとするものであるため、その結果は一生涯を通じてほとんど同じである。
3. 投影法によって把握できる性格特性は、客観的で数値化が容易なため、検査者が異なっても同じ検査結果を得ることができる。
4. 発達検査は言語や知性が未発達な乳幼児の発達段階を見るもので、ほとんどの発達検査の対象年齢は3歳未満である。
5. 作業検査法は、単純作業に取り組んだ結果を分析することで、作業能力などの心理的特性を探ろうとするものである。

問題 47 障害の受容に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 中途障害者の障害受容は、キューブラー・ロス(Kubler-Ross, E.)の「死の受容過程」になぞらえて、否認、取引、抑うつ、受容など幾つかの段階で説明されることが多い。
2. 同じような障害を有する人達と交流することで、自分の能力に対する気づきなどが生じ、障害受容を促進しやすいといわれる。
3. 障害のある子どもの保護者が、我が子の障害を受け入れていくまでには段階的な過程があるといわれる。
4. 障害のある子どもの保護者が、我が子の障害の受容をすすめるために、早期から母子ともに長期間入所して療育を受けることが一般的に行われている。
5. 障害の診断をどのように告知するかは、子どもの保護者が障害を認識する過程に大きな影響を与えるので、その内容や伝え方には十分な工夫と配慮が必要である。

問題 48 家族療法や家族への支援に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. システム論的な家族療法では、家族の中のIP(Identified Patient/Person)が中心となって動き、IPは家族システムの変化を起こすキー・パーソンとなる。
2. 統合失調症に対する家族心理教育を支える理論基盤として、ストレス脆弱性モデルと、家族の感情表出(EE)研究などがある。

3. 戦略派家族療法では、「リフレーミング」、「逆説的介入(パラドックス技法)」などのアプローチを取る。ユニークな催眠療法で知られるミルトン・エリクソン(Erickson, M.)の影響が随所に見られるアプローチである。
4. 構造派家族療法のアプローチでは、家族の構造に焦点を当てる。「境界」などの鍵概念を用い、「ジョイニング」などの技法を通して構造の再構築を促す。
5. 解決志向アプローチは、「例外を探す(例外の質問)」、「ミラクル・クエスチョン」などの技法を通して、解決に焦点を合わせて、未来を志向するアプローチである。

問題 49 福祉現場でのアクティビティーに応用可能な心理療法に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. 遊戯療法は、遊びを通じて子どもが、自らの問題状況や、言語化できない感情を表現することを目指すものであり、そのために使用される玩具や遊びの手順は事前に細かく規定されている。
2. 音楽療法は、音楽を媒体として身体機能の維持・向上、情緒の活性化を図ろうとするものであり、集団で行う演奏活動に参加することで初めて効果が発揮される。
3. 臨床動作法は、「動作」という心理活動を通して、生活における体験の仕方の変化などを目指して、様々な臨床的な援助をする方法であり、自発的動作の少ない重度重複障害児・者へも適用可能という特性がある。
4. 心理劇は、集団内で即興的な役割演技をすることで個人の創造性や自発性の発展を促すものであり、参加者全員が毎回演者となるように場面設定がなされる。
5. 回想法は、過去の出来事を振り返ることを通じて自らの人生を肯定的に再評価できるようになることをねらいとし、主として引きこもりの若者への援助方法として用いられている。

問題 50 高齢者の心理的特徴に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. 成人期以降の発達に個人差が大きくなるのは、環境的影響よりも生物的影響を強く受けるからである。
2. 結晶性知能は新しい環境に適応したり、新しいことを学習したりする能力に関係するもので、老年期において衰退しやすいといわれる。
3. 老年期の発達課題は親密性の獲得といわれ、自我意識の確立に伴って、他者との親密な関係を結ぶことが必要である。
4. 高齢期の心理的問題は、身体的問題と密接な関係がある場合も多い。心理的援助においても、身体的問題をある程度アセスメントできる能力が求められる。
5. 高齢者は、自分の人生の意味を求めようとする人が多いので、その心の働きを肯定し、高齢者一

般に共通する「死生観」を教示することが、心理的援助には重要となる。

【社会学】

問題 51 社会変動の説明に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. ジンメル(Simmel, G.)は、本質意志に基づく結合を表すゲマインシャフト(共同社会)から選択意志に基づく結合を表すゲゼルシャフト(利益社会)への変化に着目した。
- B. マッキーバー(MacIver, R.)は、社会進化に伴って、コミュニティの共同生活のなかから派生して行く集団をアソシエーションという概念でとらえた。
- C. デュルケム(Durkheim, E.)は、相互に類似した同質の成員による機械的連帯から、分業の発達に伴う、異質の成員による有機的連帯への変化に着目した。
- D. ヴェーバー(Weber, M.)は、生物有機体が成長するように社会も成長・発展するという社会有機体論を提示した。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	×	○	○
2	○	×	×	○
3	×	○	○	×
4	×	○	×	×
5	×	×	×	○

問題 52 社会的性格に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

- フロム(Fromm, E.)は、ナチズムを支持したドイツ下層中産階級の分析から、彼らに典型的に見られる社会的性格を上位への服従と下位への軽蔑によって特徴づけた。
- ミルズ(Mills, C. W.)は、第二次世界大戦にかかわって日本社会の研究を行い、その著『菊と刀』では、西欧の「罪の文化」に対して、日本を「恥の文化」であると位置づけた。
- ホワイト(Whyte, W.)は、その著『孤独な群衆』のなかで、20世紀において「内部指向型」から「他人指向型」へと社会的性格の変化が見られたと唱えた。
- リースマン(Riesman, D.)は、自分の全人格を過剰に組織に帰属させている人々を「オーガニゼーション・マン(組織人)」と名付けた。

5. ベネディクト(Benedict, R.)は、大衆社会における社会的性格は、一部のパワー・エリートによって操作されやすいものになると指摘した。

問題 53 5年ごとに実施される国勢調査に基づく、我が国の人口、世帯動向に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 我が国の昭和60年以降の人口性比(女性100人に対する男性の数)を5年ごとに見ていくと、平成17年まで、いずれも、100人を下回っている。
- B. 我が国の昭和60年以降の高齢者人口比率(総人口に占める65歳以上人口の割合)を5年ごとに見ていくと、平成17年まで、いずれも、10%を上回っている。
- C. 我が国の昭和60年以降の世帯数の増加率を5年ごとに見ていくと、平成17年まで、いずれも、5%を上回っている。
- D. 我が国の昭和60年以降の世帯規模(1世帯当たり人員)を5年ごとに見ていくと、いずれも、2人台となっている。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問題 54 社会経済的生活条件にかかわる次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 社会経済的生活条件の格差のうち、ジニ係数で所得格差を測ることができる。
- B. 社会経済的生活条件の格差のうち、アトキンソン指数で社会的厚生を測ることができる。
- C. 社会経済的生活条件の格差を人々が主観的に受け止めるに当たって、相対的剥奪が生じることがある。
- D. 社会経済的生活条件をめぐって、客観的な格差の存在と、人々の間での「不平等感」など格差意識とは、ズれることなく合致する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問題 55 我が国の結婚・離婚に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 「国勢調査」(平成12年)によれば、20歳代後半(25歳～29歳)の女性の未婚率は5割を上回っている。
- B. 「国勢調査」(平成12年)によれば、配偶者のいる者の割合が最も高いのは、男性では40歳代後半(45歳～49歳)、女性では60歳代後半(65歳～69歳)である。
- C. 「人口動態調査」(平成12年)によれば、子どもがいる夫婦が離婚する場合、妻が全児の親権を行う割合が夫のそれを上回っている。
- D. 「国勢調査」(平成12年)によれば、70歳代男性は70歳代女性に比べて、単独世帯で暮らす割合が高い。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問題 56 「国民生活基礎調査」(平成16年)による、世帯状況に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 65歳以上の者のいる世帯を、世帯構造別に見ると、夫婦のみの世帯数は三世代世帯数より多い。
- B. 要介護者と同居している主な介護者の性別を見ると、女性よりも男性の割合が高い。

- C. 児童のいる世帯を、世帯構造別に見ると、夫婦と未婚の子のみの世帯数は、三世帯世帯数より少ない。
- D. 児童のいる世帯について、母の仕事の有無を見ると、末子の年齢が高くなるに従って、「仕事あり」の割合も高くなる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	○	×
5	×	×	×	○

問題 57 家族に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. ラウンTREE (Rowntree, B.)は、結婚、子の出生等、家族の生活周期と貧困との関係を指摘した。
- B. マードック (Murdock, G.)は、婚姻によって成立した一組の夫婦とそこから生まれた未婚の子からなる核家族が普遍的な社会集団であると指摘した。
- C. パーソンズ (Parsons, T.)は、夫・父親は表出的役割、妻・母親は手段的役割という家庭内役割分担の図式を提示した。
- D. バージェス (Burgess, E.)とロック (Rock, H.)は、「制度から友愛へ」と至る家族類型を指摘した。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問題 58 次の文章の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして、正しいものを一つ選びなさい。

もし、社会が生まれながらにしてその人の職業を決定してしまうのであれば、人々に職業選択の自由は存在しないことになる。こうした社会は、属性主義社会と呼ばれる。一方、本人の能力や努力の結果を評価し、職業選択に結びつけることを前提としている社会は、(A)と呼ばれる。現代社会が、属性主義社会か、(A)かを、(B)の流動性などの視点から実証的にとらえようと取り組まれている研究が、(B)と(C)の研究と呼ばれる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|--------|------|------|
| 1 | 業績主義社会 | 社会階層 | 社会移動 |
| 2 | 業績主義社会 | 社会資源 | 社会移動 |
| 3 | 自己選択社会 | 社会階層 | 社会移動 |
| 4 | 自己選択社会 | 社会移動 | 社会資源 |
| 5 | 自己選択社会 | 社会階層 | 社会資源 |

問題 59 社会問題や社会病理に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. マートン(Merton, R.)によれば、アノミーは、文化的目標と制度的手段の合致が、人々に、社会的緊張をもたらすために、生じるものである。
- B. オグバーン(Ogburn, W.)によれば、文化遅滞は、倫理観や組織編制などの適応文化が、テクノロジーの進展に先行するために、生じるものである。
- C. キツセ(Kitsuse, J.)とスペクター(Spector, M.)によれば、社会問題や社会病理は、ある社会状態を「問題あり」と定義し主張する人々の活動によって構築される像である。
- D. ティトマス(Titmuss, R.)の福祉政策モデルでは、社会問題や社会病理への、個人や家族による対応を重視するのが制度的再分配モデルである。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | × |

問題 60 社会福祉調査で用いられるデータ分析技法に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. クロス集計表において、観測値の大小を単純に比較しただけでは、変数間の関連を統計的に検定することはできない。
- B. 変数の単位を変えると、ピアソンの積率相関係数の値は、変化する。
- C. クラスタ分析は、データを、個々のデータ間の距離に応じたクラスターごとに分類する分析技法である。
- D. 重回帰分析は、二つの変数の間の関係に限って、その程度を分析することができる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

【法学】

問題 61 次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 過料は、刑罰の一つである科料と異なり、行政上の秩序罰である。
- B. 親族間の傷害罪は親告罪となり、被害者の告訴がなければ公訴を提起できない。
- C. 簡易裁判所においても、刑事事件を扱う場合には5年以上の懲役刑を科することができる。
- D. 少年の刑事事件において、死刑をもって処断すべきときは、10年以上15年以下の有期の懲役刑を科することになる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	×	○	×
2	○	×	×	×
3	×	○	○	○
4	×	○	×	○

5 × × ○ ×

問題 62 次の記述のうち、最高裁判所の判例の趣旨に即して正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 憲法第13条に基づく個人の私生活上の自由の一つとして、何人もみだりに指紋の押なつを強制されない自由を有する。
- B. 宗教上の信念に基づき、自分自身への輸血を伴う医療行為を拒否する意思決定をする権利は、人格権の一内容として尊重される。
- C. 相続財産について、非嫡出子に嫡出子の2分の1の法定相続分しか認めない民法の規定は、法の下の平等の原則(憲法第14条)に反する。
- D. 警察官が正当な理由もないのに、みだりに個人の容貌等を撮影することは、憲法第13条の趣旨に反し許されない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問題 63 次の記述のうち、最高裁判所の判例の趣旨に即して正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 複数の社会保障給付が同一人に併給されるのを禁止または制限する「併給調整」の規定は、合理的理由のない不当な差別であり許されない。
- B. 女性に対して婚姻の解消後6か月間、法律によって再婚を禁止することは、女性についてのみ不合理な差別を強いるものであり許されない。
- C. 憲法の人権規定は、私人間にも直接適用されるので、企業が労働者の雇入れをその思想や信条を理由に拒否することは、当然に違法となり許されない。
- D. 衆議院議員選挙における議員定数の配分において、一票当たりの「投票価値の平等」を考慮しないことは、選挙権の平等に反しており許されない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	×	○	○	×
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

問題 64 日本国憲法の財政条項に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A. 予算について参議院が衆議院と異なった議決を行った場合、両議院の協議会を開いても意見が一致しないときは、衆議院の議決を国会の議決とする。
- B. 公の支配に属するか否かを問わず、慈善博愛の事業に対して、公金その他の公の財産を支出し又はその利用に供することはできない。
- C. 法律の根拠に基づかない通達によって、新たに租税を課し、又は現行の租税を変更することは認められない。
- D. 地方税は租税法律主義の対象外のため、国民健康保険税(国保税)に関する条例が定められていなくても、市町村長は国保税を賦課徴収することができる。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 65 相隣関係に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1. 民法には、日照権を定めた明文規定がない。
- 2. 隣地の騒音につき、それが社会生活上許される程度のものならば、受忍しなければならない。
- 3. 隣地を眺望できる窓があるからといって、常に目隠しをしなければならないわけではない。
- 4. 土地所有者は、隣地の木の枝が境界線を越えて伸びてきた場合、その枝を自ら切り取ることができる。

5. 土地所有者は、境界付近の建物を修繕するために必要ならば、隣地の使用を請求することができる。

問題 66 親子関係に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 母とその非嫡出子との間の民法上の親子関係は、最高裁判所の判例によれば、分娩の事実によって当然に発生するものではなく、母の認知によって発生する。
2. 都道府県知事の里親委託の措置によって、里親と里子との間には民法上の親子関係が発生する。
3. 相続開始のときに懐胎されていた胎児は、出生すれば相続時に遡って相続人となる。
4. 普通養子の相続権は、養親子間のみ存する。
5. 特別養子の相続権は、実親子間のみ存する。

問題 67 未成年後見人、成年後見人に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 未成年後見人、成年後見人ともに、必ず家庭裁判所によって選任される。
- B. 未成年後見人は、一人でなければならないが、成年後見人は複数でもよい。
- C. 未成年後見人、成年後見人ともに、正当の事由があるときは、家庭裁判所の許可を得て辞任することができる。
- D. 未成年後見人、成年後見人ともに、その被後見人の婚姻について同意権を有する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	○	×	○

問題 68 行政争訟に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 公立の福祉施設での違法な行為によって生じた人身事故により損失を被った者は、その施設の設置者である自治体に対して損失補償を求めることができる。
- B. 客観的訴訟とは、個人の権利利益の保護ではなく、客観的な法秩序の歪みを是正するための訴訟で、行政事件訴訟としては取消訴訟や義務付け訴訟が該当する。
- C. 行政不服審査の対象となる処分には、各本条に特別の定めがある場合を除くほか、公権力の行使に当たる事実上の行為で、人の収容、物の留置などその内容が継続的性質を有するものも含まれる。
- D. 被保護者は、生活保護法上の実施機関の処分に対して、生活保護法及び行政不服審査法に基づく審査請求か行政訴訟のいずれかを自由に選択して争うことができる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

問題 69 行政上の組織に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 補助機関とは、行政庁その他の行政機関の職務を補助するために日常的な事務を遂行する機関をいう。
2. 中央省庁の再編により国の行政機関は1府12省庁に再編され、現在、総理府の下に12の省庁が置かれている。
3. 諮問機関である審議会の答申・意見は、諮問を行う行政庁を法的に拘束するわけではない。
4. 中核市とは、人口30万人以上を有すること等を要件として、指定される大都市のことをいう。
5. 普通地方公共団体は、指定管理者の指定をしようとするときは、あらかじめ、当該普通地方公共団体の議会の議決を経なければならない。

問題 70 「個人情報保護法」に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 「個人情報」には、生存する個人に関する情報のほか、死者の個人情報も含まれる。
- B. 社会福祉法人は、社会福祉法に基づく特別な法人であるので、個人情報取扱事業者に該当しないこととされている。

- C. 顧客情報だけでなく、従業員情報も「個人情報」に該当する。
 D. 個人情報取扱事業者は、「個人情報」を取り扱うに当たって、利用目的をできる限り特定しなければならない。

(注)「個人情報保護法」とは、「個人情報の保護に関する法律」のことである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

【医学一般】

問題 71 高齢者の泌尿器疾患に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 前立腺肥大症の初発症状は、尿閉である。
2. 前立腺癌の治療には、内分泌療法が推奨されている。
3. 腹圧性尿失禁は、男性に多い。
4. 腎機能の老化は、諸臓器に比べて軽微である。
5. 慢性腎不全は、進行を緩徐にするために高蛋白食にする。

問題 72 高血圧に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 原因の分かっているものを本態性高血圧という。
- B. 加齢に伴い収縮期血圧は、低下する。
- C. 脳卒中の頻度は、高血圧者で高い。
- D. 高血圧は、腎血管病変の最も重要な危険因子である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
--	---	---	---	---

- 1 ○ ○ ○ ×
 2 ○ ○ × ○
 3 ○ × × ○
 4 × ○ ○ ×
 5 × × ○ ○

問題 73 誤嚥性肺炎に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 基底核の脳梗塞患者では、誤嚥性肺炎を起こす危険性が高い。
 B. 寝たきり患者では、不顕性誤嚥を生じやすい。
 C. 鼻腔栄養法は、誤嚥のリスクを下げる。
 D. 口腔ケアは、肺炎発症の危険性を減少させる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 74 次のうち、加齢に伴い増加する疾患として、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 慢性閉塞性肺疾患(COPD)
2. 腎不全
3. 糖尿病
4. 変形性関節症
5. 進行性筋ジストロフィー症

問題 75 介護保険制度の特定疾病に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A. 後縦靭帯骨化症では、単純X線側面像において、脊髄の圧迫の程度を確認できる。
- B. パーキンソン病では、前傾姿勢、突進現象や小刻み歩行などが見られる。
- C. 筋萎縮性側索硬化症の経過は、進行性である。
- D. 糖尿病性網膜症では、空腹時血糖値が180mg/dl以上であることが診断基準の一つとなっている。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 76 次の記述のうち、適切なものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A. 心臓ペースメーカーは、重篤な徐脈性不整脈に対する第一選択の治療技術として確立している。
- B. 在宅酸素療法には、呼吸困難の軽減効果があるので、呼吸困難が高度であれば動脈血酸素分圧(PaO₂)の数値にかかわらず適応となる。
- C. 排尿・排便のための機能をもち、永久的に造設されるストマは、身体障害者福祉法による障害認定の対象となる。
- D. 持続携帯式腹膜透析(CAPD)は在宅でも行えるので、血液透析よりも利用者が多い。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 77 次の記述のうち、体格指数(Body Mass Index, BMI)を求める計算式として、正しいものを一つ選びなさい。(2:2乗の意)

- 1. $BMI = (\text{体重(kg)})^2 \times 22$
- 2. $BMI = (\text{身長(m)})^2 \times 22$

3. BMI=体重(kg)÷(身長(m))²
4. BMI=体重(kg)÷(身長(cm))²
5. BMI=身長(cm)÷(体重(kg))²

(注)「()²」は2乗の意:やまだ塾

問題 78 脳卒中とそのリハビリテーションに関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 脳卒中後のうつ状態は、ADLの改善の阻害因子となる。
- B. 運動療法は、継続することが重要なので、安静時の脈拍120/分以上でも実施する。
- C. 失語症は、重度であっても身体障害者手帳の交付対象とならない。
- D. 回復期リハビリテーション病棟の適応は、脳卒中発症後2か月以内である。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 79 大うつ病に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 妄想を呈することはない。
2. 死についての反復思考が認められる。
3. 疲れやすいが、好きなことをするときには意欲的に取り組める。
4. 睡眠欲求の減少が認められる。
5. 抗うつ薬は、うつ症状が改善したら速やかに中止する。

問題 80 統合失調症に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 幻聴よりも幻視が多い。
- B. 発病年齢が若いほど予後不良である。
- C. 嫉妬妄想が特徴的である。
- D. 抑うつは陰性症状に含まれる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○